

吉田喜一  
教授の  
ものづくり  
も工学便り



## 大学非常勤講師

都立産技高専(非常勤) 吉田喜一

私は高専非常勤講師の時から、いくつかの大学の非常勤講師をしてきました。非常勤講師組合の支援もしてきました。今回講師組合の新聞が届きました。それを読むとたいへんな事態になっていることが良くわかります。3月19日内閣府の調査によると、学校から雇用へ円滑に接続できなかった若者は、大学・専門学校卒で52%、高卒で68%、中卒で89%と推計されるとのことでした。

少しでも有利な就職のために大学に進学するが、親の年収が減少しているので奨学金に依存する傾向が強まっています。そのため安定した仕事に就けなかった場合、奨学金を返せない人が増えて、その結果サラ金並みの取立てが問題になっています。高学歴のワーキングプアが増えて、弁護士や博士号取得者などの失業や貧困が増えているとのこと。

大学の非常勤講師で生活している方がたくさんおられます。内閣府の調査によると家族を作るための(つまり結婚)分岐点は年収300万円とのこと。そのため年収300万円になるような、講義単価と授業時数を確保することが講師組合の要求になっています。大学も非常勤講師がいないと成り立ちません。

ちません。

荒川区のデータ(2010年)によると、所得(年収ではない)が100万円以下の世帯は35%、100万円から200万円の世帯は15%で、合計200万円以下の世帯は50%です。さらに母子家庭の場合は100万円以下の世帯は32%、100万円から200万円の世帯は28%で、合計200万円以下の世帯は60%です。たいへんな貧困化が進行しています。

私自身も常勤時代は52歳の時が最高年収で、その後64歳の現在まで年収はちようど80万円下がり続けてきました。4月からは年金と若干の非常勤講師手当で生活をしなければなりません。ボーナスがありませんから、常勤の時の1/4の収入で暮らすこととなります。

昨日(6月15日)民主党、自民党、公明

党の三党は、消費税を2015年までに10%に引き上げると密室合意しました。300万円の年収だと12万円以上消費税がさらに増税されると試算されています。そもそも民主党は消費税増税をしないとマニフェストに掲げて政権を取ったのです。またマニフェストに反して各種社会保障(後期高齢者医療、最低保障年金、保育料の値上げ、子ども手当減額・年少扶養控除廃止等々)の切り捨てを狙っています。国民の圧倒的多数は消費税増税と社会保障の切り捨てに反対しています。消費税を増税しなくても財政危機を乗り切れることはできません。むしろ消費税増税したらとんでもない大不況が我々を襲います。ますますの貧困化を防ぐために、国民世論と国会の構成との乖離(かいり)を正さなければなりません。

メガネの  
祐一郎君の  
アドバイス



## 5月の連休・家で福島を訪ねて②

こんにちは。メガネのサトウ4代目です。今回は、先月の続きのお話です。

5月4日、菩提寺のある福島県伊達市を訪ねた私たちは、市内の公共の宿「つきだて花工房」にて一泊することにしていました。寒気が日本上空に居座つたためか、移動中に5月にしては珍しく夕立のような雨が降ってきました。「つきだて花工房」は、伊達市に合併前の旧・月舘町が、「月出づる、花薫る郷・自然が体験できる公共の宿。」という触れ込みで運営していた施設です。今回、初めての利用ですが、同じ伊達市でもずいぶん山の中だな...という場所でした。到着すると、さつきまでの大雨が嘘のように日が照りつけ、庭の植物がキラキラ輝いていました。夕食までの時間、周囲を散策すると、八重桜、菜の花、山つつじ、西洋シャクナゲ:と、色々な花が目を楽しませてくれました。季節によって、他にもたくさんのお花が咲き乱れるそうです。また、今回は予定が合いませんでしたが、ここでは民芸品の手づくり体験や、ハーブ教室なども行われているので、ゆっくり滞在するのも良さそうに思いました。

翌5月5日は、宿を出て車で数分のところにある「下手渡(しもてど)陣屋跡」を訪ねました。かつて、ここには九州の三池藩が転封されて成り立した「下手渡藩(1806~1868)」があった場所、初代藩主立花種善から、種温、3代藩主種恭まで続きました。幕末の戊辰戦争のあおりで藩庁を消失し、現在では昔を偲ぶものもなく、わずかに一本の桜の老木(陣屋の桜)と、廃藩後に旧藩士によって建てられた「懐古の碑」がある

のみです。下手渡藩は廃藩になりましたが、種恭はその後、再立藩した三池藩にて知藩事となり、廃藩置県で退任後、学習院の初代院長や、貴族院子爵議員を務めたのでした。静かな山間のこの地で、私は知らなかったことを色々発見できました。

さらに車を走らせ、名峰・霊山(りょうざん)のふもとにある「まきばのジャージー」というソフトクリームの有名店を訪ねました。原発事故による風評被害に負けず、頑張つて営業しているようでお客さんがひっきりなしに来店していたことに安心しました。「夏になったら、また来ようかな...」と思いつきながら、爽やかなソフトクリームを味わったのでした。【終】

【消費生活アドバイザー】

佐藤 祐一郎

◆メガネのサトウ◆

南千住5丁目43の13【コッ通り】

TEL 03(3806)4930

★休業日のごあんない★

6月:27(水)

★営業時間のごあんない★

平日(月~金):AM9時30分~PM7時

土・日・祝日:AM10時30分~PM6時

■夏の節電対策「エコ営業」実施いたします■

節電対策として、昨夏実施し大変ご好評を頂きました「早朝営業」を、今夏は「エコ営業」と改め、内容を充実させて実施いたします。なお、これに伴い「毎週火・水・金曜」の営業時間が変わりますので、以下をご覧ください。

★エコ営業実施期間:7・8月

★エコ営業実施日:毎週火・水・金曜

★営業時間:火・金曜はあさ8時~ひる1時まで

水曜はひる3時~よる8時まで

「涼しい朝・夜のご来店をどうぞ!」

※これ以外の曜日は通常通り営業です。

また、7・8月は、お盆休みを除き毎日休まず営業いたします。エコ営業実施日にご来店のお客

様には、割引等の特典をお付けいたします。

どうぞお見逃しなく...

